



広報

阿波

2011

3

No.70

あすに向かって 人の花咲くやすらぎ空間 阿波市
URL <http://www.city.awa.lg.jp> E-mail info@city.awa.lg.jp



CONTENTS

命のリレー プロジェクト	1~2
叙勲表彰・ガンバレ! あわキッズ ほか	3~6
徳島県知事選挙・県議会議員一般選挙のお知らせ	7~8
うちのお医者さん・阿波病院	9~10
暮らしのお知らせ	11~19
フォトニュース	20~24
図書館カレンダー	25~26
健康だより	27~28
広報クイズ・うちの子一番♪・編集室 ほか	裏表紙

なかよしひろば バルーン遊び
~こどもから じんけんはっしん 123~
吉野町保健センターひまわり



プロジェクト



「命」を教える

幼い子どもたちに「命の大切さ」を説明するのは難しいことです。

阿波市人権擁護委員の皆さんは、その難しい問題に取り組みました。

命はつながっていることを子どもたちに伝えよう。

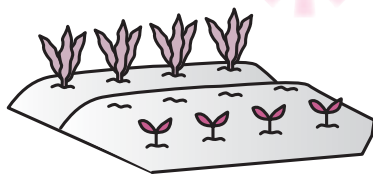
たった一つの命を大事にすることを、体験から学んでもらおう。

そして、野菜や花を育てることで感謝の気持ちや思いやりのある、やさしい心をはぐくんではしむ。

その思いから「命のリレープロジェクト」は発足しました。



大根汁の
お弁当です



大きく
育つといいね



きれいな
お花
さいこね





命のリレー

「命」は大切なもの

阿波市には豊かな田畑が広がり、子どもたちには見慣れた風景となっています。

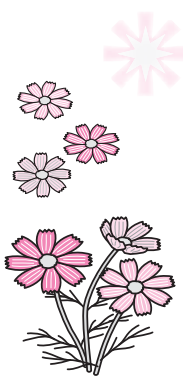
しかし、子どもたちにとって自ら「種」をまき、「花」を咲かせ、「実」を収穫し、それを料理して食べ、また「種」を取ることは新鮮な体験でした。

人権擁護委員の皆さんは子どもたちに、小さな種が命をつないでゆく様子を、一年を通じて優しく教えました。

子どもたちはレタスやなす、阿波市の花であるコスモスの種をまき、成長を見守りました。また、人工的に種をなくしたブドウと違い、種があるように自然に逆らわず実らせたブドウも収穫させてもらいました。



大根、大きいなす



「命」はつながっているんだよ

野菜や花の、一粒の小さな種から命が芽生えること。その命を育てて、次の命につなげること。いちごはランナーをのぼして命をつなげていることなど、子どもたちは多くのことを学びました。

この一年間、その小さな手でたくさん小さな命をはぐくみ、つなげてきました。

現在、このプロジェクトは高齢者の方たちへの「相談活動」にも発展し、大きな成果を上げています



御所の郷 利用者200万人突破



1月18日、土成町の第三セクター会社・御所リゾートが運営している温泉施設「御所の郷」の利用者が200万人を超えました。200万人目となったのは地元土成町の神月年夫さんと笑子さんご夫妻です。花束と32型テレビを贈られた神月さんは「今朝、大麻比古神社に初詣に行ってきました。まさかそのすぐ後に、こんな大きな御利益があるとは。今年は良い年になりそうです」と、大喜び。神月さんの前後の利用者には入浴券が、この日の利用者全員にはタオルがプレゼントされました。

御所の郷は2002年4月にオープンしました。同所 西條良仁社長は「8年10カ月という短い期間で200万人の人に利用していただき、大変ありがたい。スタッフ一同、皆様に喜んでいただけるよう精進します」と話しました。

おめでとうございます 瑞宝双光章 受章



元久勝小学校 校長
にただお
新居 忠雄さん
(88歳 阿波町谷島)

新居さんは昭和17年に師範学校を卒業し、念願の教師になられました。翌年徴兵され、国のために働かれました。戦後、教職に復帰し、昭和63年からは阿波町の教育委員長として学校教育のため尽力されました。心身を鍛えるため剣道をし、孫の運動会では三世代リレーで大活躍をするなど、スポーツも得意です。教え子たちからは「悪いことを許さない怖い先生で、あだ名はカミナリ先生。一人ひとりに気を配ってくれる頼りがいのある先生でした」と、今も慕われています。

新居さんは「戦後すぐに地元の久勝小学校へ復帰し、昭和56年に久勝小学校校長で教諭生活を無事に終えることができました。多くの方々のおかげで、温かいご支援をいただき、家族に支えられ、健康に働いてこられたことに感謝しています」と話されました。

平成22年度交通栄誉賞



にしおか けんじ
西岡 謙治さん(71歳 吉野町西条)

阿波市交通安全協会副会長の西岡謙治さんが、平成22年度交通栄誉賞(緑十字銀賞)を受賞し、東京の日比谷公会堂で1月18日に表彰式が行われました。

西岡さんは板野交通安全協会・阿波市交通安全協会役員として25年間、交通事故防止活動、交通安全啓発活動に力を注いでこられました。

西岡さんは「昔と比べると、車の数も道路状況も大きく変わりましたが、交通事故の悲惨さは変わりません。阿波市から交通事故をなくしたい」と、交通安全活動を熱心に実施されています。

とくしまボランティア賞

団体



●子育て部会●



●表彰式●



●アルミ部会●

●子育て部会(原田成代^{しげよ}部長 会員20名)は平成17年に発足し、なかよしキッズ・たんぼほサロン・なかよしブックという3つのサークルで、0歳児から中学生までの子どもたちと保護者との交流をしています。特に0歳児から就学時までの子どもたちは、最近の少子化の影響もあり、近所に同世代の子どもがいなくて、子ども同士の交流の機会が減っています。お母さんたちにも、子育てという共通の悩みや楽しみを分かち合える場を提供したいと、親子で楽しめる行事を中心に幅の広い活動をしています。

この2つの部会は阿波市社会福祉協議会吉野支所を拠点として活動しています。

●吉野地区ボランティア協会環境・アルミ部会(瀬尾ヤスエ部長 会員50名)は平成14年からアルミ缶の回収ボランティアを始めました。

毎月1回、約500キロのアルミ缶が回収され、業者に販売しています。月に2〜3万円になるこの収益で、車いすや家電、図書を購入して施設や学校に寄付したり、独居老人50人余りを招いての新年会を開催したりしています。作業時に飲むお茶等は、会員から会費を集めて購入し、アルミ缶を運ぶトラックもボランティアで出しているという、地域ぐるみの活動となっています。

地域の模範となるボランティア活動を顕彰する2010年度「とくしまボランティア賞」の表彰式が1月28日に県庁で開催され、阿波市からは2団体とお二人の方が受賞しました。

個人



阿波町居屋敷
宇和佐 フサエさん



阿波町本町
福田 幸子さん

とくしまボランティア賞を個人で受賞されたのは阿波町の福田さんと宇和佐さんです。お二人は阿波町の特別養護老人ホーム蓬萊荘で、14年間美容ボランティアを続けてきました。

お二人は、共に町内で美容院を経営され、月に1回、定休日に誘い合わせて施設に行き、女性入居者の髪をカットしています。入居者はこの美容ボランティアをとても楽しみにされていて、ヘアスタイルの相談などもされるそうです。

「高齢になり、体に不自由なところがあっても、女性は一生、女らしさや美しさを楽しめます。髪型を変えただけで、気分も明るくなれます。自分たちの技術で、お手伝いができることに感謝しています。

苦労話を明るく語る入居者の皆さんからは、こちらが元気をもらえるほどです。体調に気をつけて、これからも美容ボランティアを元気に続けていきたいと思えます」と話されました。

第35回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 徳島県農業協同組合中央会会長賞



J A徳島中央会が開催した第35回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールで、阿波市の子どもたちが第1席である徳島県農業協同組合中央会会長賞を受賞しました。

作文部門 第1部 1席



おおもと いずみ
大本 泉さん
(久勝小学校3年生)

お母さんは「朝ご飯は金メダル。大事ななもの」と言っておいしく作ってくれます。朝ご飯を大切にしたいです。

受賞者のコメント
お母さんは「朝ご飯は金メダル。大事ななもの」と言っておいしく作ってくれます。朝ご飯を大切にしたいです。

作文部門 第3部 1席



さとう
佐藤みなみさん
(阿波中学校2年生)

昔、林地区を耕地整備した吉田長三郎さんの業績を書きました。受賞はびっくりしましたが、とても励みになりました。

絵画部門 第1部 1席



こんどう ひなの
近藤妃奈乃さん
(柿原小学校1年生)

楽しい絵を描こうと思って、お米が笑っている様子を描きました。授賞式は緊張しましたが、楽しかったです。

絵画部門 第2部 1席



のだ にちか
野田二千桂さん
(柿原小学校5年生)

田んぼの中のアイガモを描きました。アイガモの表現が難しく、インターネットで調べました。受賞を家族がとても喜んでくれました。

第8回USFCサッカー大会 阿波市トレセンU-11



(上段左から)
三好達也君(伊沢小) 松永鉄馬君(八幡小) 川久保燎君(御所小)
福井祥仁君(御所小) 鉄谷洗樹君(御所小) 林 優斗君(伊沢小)
(下段左から)
三木洸士郎君(御所小) 笠井晶太君(八幡小) 小方和斗君(林小)
近藤魁斗君(市場小)

1月29日・30日に徳島市球技場で第8回USFCサッカー大会スポーツデポ杯(8人制)が開催されました。5年生の部に「阿波市トレセンU-11」として、阿波市内のサッカーチームの選抜メンバー10名が参戦しました。

予選リーグを1位で通過し、翌日の決勝トーナメントでは強豪チームを相手に勝ち進みました。決勝戦では「徳島市北部トレセンU-11」を3対1で下し、見事優勝を手に入れました。

優秀選手賞として、主将の小方和斗君が表彰されました。選手たちはそれぞれのチームに所属し活動しています。合同練習の少なさが不安でしたが、監督や各クラブのコーチの熱心な指導により、急造のチームとは思えないチームワークの良さを見せられました。今回の経験を生かし、お互いに良きライバル、良き仲間として成長していこうと頑張っています。

第10回ショーワカップ杯 四国小学生女子インドアソフトテニス交歓記念大会 団体の部 優勝 個人の部 準優勝



まつなが ゆみ 松永有未さん
いんどうあいり 印藤愛莉さん



①新居監督、まつなが ゆみ 松永有未さん、
やまうちまゆか やまうちまゆか 山内杏香さん、いんどうあいり いんどうあいり 印藤愛莉さん、
にしもの ななこ にしもの ななこ 西森奈々子さん、いとうゆり いとうゆり 伊藤祐里さん
②西岡知世さん、はつとりぞのぞみ はつとりぞのぞみ 服部希実さん、
まつなが はるな まつなが はるな 松永葉璃奈さん、いんどうめいな いんどうめいな 印藤明那さん



1月29日・30日に高知県須崎市で開催された平成22年度第10回ショーワカップ杯四国小学生インドアソフトテニス交歓記念大会で、阿波ジュニアソフトテニスクラブが団体の部で優勝、個人の部で準優勝しました。昨年の団体戦では優勝できず悔しい思いをしたので、この試合に目標を定めて練習を重ね、チームワークを強めてきました。メンバーのほとんどが6年生で、最後の試合で優勝できたことは良い思い出となりました。中学校でも全員ソフトテニスを続けます。

現在は、3月6日に愛媛県で開催予定の西日本大会に向けて、一層の練習に励んでいるところです。

阿波ジュニアソフトテニスクラブでは、テニス仲間を募集中です。テニスに興味のある小学生、市役所南のテニスコートへ一度遊びに来てください。

臨時保育士と介護支援専門員を募集します

①臨時保育士

阿波市では、平成23年度に保育所における保育業務に従事する臨時保育士の2次募集を行います。

募集職種	勤務内容	資格要件、勤務時間等	賃金
保育士	保育所における保育	保育士の資格を有する方。 (平成23年3月末までに取得見込みの方も可) 勤務：月～金 時間：8:30～17:15 土 時間：8:30～12:15 ※早出、遅出の出勤あり。	日額7,000円 + 年80,000円 付加給付

問い合わせ先：子育て支援課（市場） TEL 0883-36-6813

②介護支援専門員

阿波市では、介護支援専門員を募集しています。

募集職種	勤務内容	資格要件、勤務時間等	賃金
介護支援専門員	介護予防支援業務	普通自動車運転免許と介護支援専門員の資格を有する方。 (平成23年3月末までに取得見込みの方も可) 勤務：月～金 時間：9:00～16:00	月額 165,000円

問い合わせ先：介護保険課地域包括支援センター（市場） TEL 0883-36-6543

《応募方法》 応募をご希望の方は、次の応募先まで必要書類をご持参ください。

《応募書類》 履歴書（市販の様式・写真必要）

資格を証明する書類の写し（資格取得見込者は、資格取得見込証明書を提出）

《応募期間》 平成23年3月1日（火）～3月25日（金） 受付時間 8:30～17:15まで

※土・日・祝祭日受付可。（市場支所のみ）

《応募先》 ①は子育て支援課・②は介護保険課（阿波市市場支所）

《選考方法》 日時 平成23年3月27日（日）～3月30日（水）

※上記のいずれかで、応募者の希望をお聞きします。

試験 面接

※詳しくは、①・②の問い合わせ先までご連絡ください。

徳島県知事選挙・徳島県議会議員一般選挙のお知らせ

【選挙の期日】

◆投票日 **平成23年4月10日(日)**

◆投票時間 **午前7時～午後8時**

大事な投票、忘れずに!



【投票所】

投票区	投票所	住所
17	馬場会堂	阿波町王子川19番地1
16	阿波林公民館	阿波町南整理182番地
15	阿波体育館	阿波町丸山22番地
14	伊沢小学校体育館	阿波町南柴生172番地
13	阿波久勝公民館	阿波町庚申原218番地1
12	阿波勝命サブセンター	阿波町勝命北34番地7
11	市場日開合体育館	市場町日開合字野田原25番地
10	大俣小学校体育館	市場町上喜米字西原200番地
9	市場ふれあいセンター	市場町興崎字北分60番地
8	市場コミュニティセンター(市場支所南)	市場町市場字上野段388番地
7	八幡小学校体育館	市場町大野島字稲荷138番地1
6	御所小学校体育館	土成町宮川内字広坪89番地
5	土成農業者トレーニングセンター多目的実習室	土成町土成字漆畑177番地
4	土成小学校体育館	土成町成当1203番地
3	柿原小学校体育館	吉野町柿原字ヒロナカ2556番地
2	吉野スポーツセンター	吉野町西条字岡ノ川原135番地
1	一条小学校体育館	吉野町西条字岡ノ川原135番地

【期日前投票】

投票日当日に仕事やレジャー、冠婚葬祭などで、投票所に行くことができないと見込まれる方は次のとおり期日前投票ができます。

- ◆期間
 - ・徳島県知事選挙 平成23年3月25日(金)～平成23年4月9日(土)
 - ・徳島県議会議員一般選挙 平成23年4月2日(土)～平成23年4月9日(土)
- ◆時間 午前8時30分～午後8時(土曜日・日曜日も含む)
- ◆場所 期日前投票所は、次のとおりとなりますのでお間違えの無いようお願いいたします。

期日前投票所の設置場所	選挙人の範囲
阿波農村環境改善センター 阿波町東原173番地(阿波市役所北側)	市場町の有権者 阿波町の有権者
土成コミュニティセンター 土成町土成字丸山10番地(土成支所西側)	吉野町の有権者 土成町の有権者

※投票所入場券が届いていましたらご持参ください。なお、投票所入場券が届いていない場合や紛失しても、選挙人名簿に登録されていれば投票できます。



※今回の期日前投票、不在者投票は、投票できる期間が異なりますので、ご注意ください。(3月25日～4月1日までの間は、県議会議員一般選挙の投票はできません。)

※投票場所については、3月24日発送予定の「投票所入場券」でご確認のうえ、お間違えの無いようご注意ください。

【不在者投票及び郵便投票】

◆不在者投票施設に指定されている病院などに入院、入所の方は、その施設で不在者投票をすることが出来ます。希望される方は、施設職員に申し出てください。

◆身体に重度の障害がある方や介護保険上の要介護者で郵便等投票証明書の交付を受けられている方は、郵便投票ができます。

【その他】

他の市町村に住所を移転しても、次のように当該選挙の投票を行うことができる場合があります。

1. 選挙人名簿に登録されている市町村から、1回に限り、県内の他の市町村に住所を移した者で、転入地の市町村の選挙人名簿に登録されていない者は、転出地の市町村において投票することができます。(同一市町村内での転居は、回数に数えません。)

2. この場合の投票は、いずれかの市町村で「引き続き都道府県内の区域内に住所を有する旨の証明書」または「住民票の写し」を発行してもらい、これを転出地の市町村に提示して行うことになります。

※ 期日前投票、不在者投票も同様に「引き続き都道府県内の区域内に住所を有する旨の証明書」または「住民票の写し」の提示があれば、投票できます。

ただし、徳島県知事選挙(3月24日告示)、徳島県議会議員一般選挙(4月1日告示)は告示日が異なるため、両方の選挙を同時に期日前、不在者投票するためには4月2日以降となりますので、ご注意ください。

(次ページに続く)

選挙人名簿に登録されるための要件

選挙人名簿に登録されるためには、その市町村の区域内に住所を有する年齢満20年以上の日本国民で、その者の住民票が作成された日（他の市町村から住所を移した者については、転入の届け出をした日）から引き続き3カ月以上その市町村の住民基本台帳に登録されている者でなければなりません。

例

○ A町から県内のB町に住所を移した場合、A町で選挙人名簿に登録されていた者で、B町の選挙人名簿に登録されていない者は、A町で投票できます。（B町の選挙人名簿に登録された者は、B町で投票することになります。）

○ A町から県内のB町へ、そして、さらに県内のC町へと住所を移した者は2回以上住所を移したことになり、B町またはC町のいずれかの選挙人名簿に登録されなかった者は、どの市町村においても投票できません。（A町から県内のB町へ、そして再びA町へ住所を移した者も、B町またはA町のいずれかの選挙人名簿に登録された場合を除き、2回以上住所を移転したことになり、どの市町村においても投票できません。）

【開票日時】

◆平成23年4月10日（日） 午後9時15分から

【開票所】

◆阿波市阿波町東原173番地

阿波農村環境改善センター 多目的ホール

【問い合わせ先】阿波市選挙管理委員会事務局

TEL 0883-35-7874



お問い合わせは、阿波市選挙管理委員会事務局（阿波） TEL0883-35-7874



ベビー&キッズ情報



就学前の小さなお子様と、一緒にお出かけしませんか？気軽に参加できる子育て関係の事業などをご紹介します。（なお、事業は都合により変更されることもあります。）

詳しいことは、各連絡先へお問い合わせください。

開催日	名称	開催時間など	開催場所	問い合わせ・申し込み電話番号
月曜日～金曜日	子育て支援センター さくらんぼルーム	9:00～16:00	子育て支援センター さくらんぼルーム (旧日開谷幼稚園)	TEL0883-36-6824
毎週月曜日	土成子育て支援センター 相談日	9:00～16:00 (12:00～14:00は 除きます)	土成子育て支援センター	TEL088-695-5681
毎週火曜日・金曜日	わんぱく広場(0～3歳)		土成中央保育所園庭	
毎週水曜日・木曜日	土成中央保育所園庭 開放日		土成中央保育所園庭	
2日(水)	たんぼぼサロン 親子リトミック	10:00～15:00 参加費 ひとり30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088-696-2386
	子育てひろばちょこ	9:30～11:30 参加費 一家族100円	阿波健康福祉センター バーベナの里	TEL0883-35-6033
14日(月)	子育てサロンぱんだ	9:30～11:30 参加費 ひとり30円	市場総合福祉センター	TEL0883-36-5511
16日(水)	たんぼぼサロン	10:00～15:00 参加費 ひとり30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088-696-2386
	子育てひろばちょこ	9:30～11:30 参加費 一家族100円	阿波健康福祉センター バーベナの里	TEL0883-35-6033
19日(土)	なかよしキッズ ひなまつりリース作り	13:30～ 参加費親子で300円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088-696-2386
23日(水)	移動子育てサロンひろば 共催 たんぼぼサロン	10:00～15:00 参加費 ひとり30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088-696-2386
28日(月)	子育てサロンぱんだ	9:30～11:30 参加費 ひとり30円	市場総合福祉センター	TEL0883-36-5511



子宮頸がんとは
子宮頸部と呼ばれる子宮の出口に発生するもので、子宮頸がんはほぼ100%、ヒトパピロームウイルス（HPV）というウイルス感染が原因で引き起こされます。99%は、性交渉をしたHPVの感染によって発生します。

子宮頸がんは、原因とがん化の過程がほぼ解明されているため、予防が可能であり、他のがんとは異なります。

HPVとは
皮膚や粘膜に感染するウイルスで、子宮頸がんの原因となる



HPVには10種類以上のタイプがあります。
このうちのHPV16型とHPV18型と呼ばれる2種類が子宮頸がんの主な原因と考えられます。

子宮頸部に、HPV感染しても多くの場合は、免疫力によって自然消滅しますが、約10%の人は消滅せず長期感染の状態が継続します。そして、さらにその中の約10%の人が細胞の異常（異形成）を生じ、その中の一部の人の子宮頸がんとなります。

以上のようなことを踏まえ、HPV16型とHPV18型を含むワクチンが作られ、3回の接種で発がん性HPVの感染を防ぐことが可能となりました。

ワクチンの効果が継続する期間は、ワクチンを接種してから少なくとも最長でも6、4年間までは前がん病変を100%予防できることが確認されており、最低でも20年以上効果が継続すると推計されています。

このワクチンは、すでに今感染しているHPVを排除したり、子宮頸がんの前がん病変やがん細胞を治す効果はありません。接種年齢は、11歳～14歳まで

が適齢ですが、45歳までの女性に対しても接種が奨励されています。日本では2009年10月に承認され、12月22日より一般の医療機関で接種することが出来るようになり、「一般の女性の接種費用は3回で約5万円かかりますが、中学1年生～高校1年生までの方は自治体負担で無料となっています。」

以上の事柄によりワクチンの接種により子宮頸がんは予防できますが、100%ではありませんので接種しても定期的に検診を受けることが大切です。



ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

みなさまからご協力いただきました募金は、高齢者および障がい者の生活支援、ボランティアの育成・支援、子どもたちの健全な育成活動など「地域」の福祉活動の充実のために活用させていただきます。

善意の募金をありがとうございました。

社会福祉法人
阿波市社会福祉協議会



お元気ですか？阿波病院です。
 今月は市場中学校職場体験の様子をご紹介します。



よしおか えみ こ 吉岡恵美子看護師
 ばんどう すえ こ 板東末子看護師
 ばんどう あや か 板東彩夏さん
 まなべ まゆ 真鍋真由さん
 たかた まな 高田真奈さん

3人はこの職場体験で、看護師さんが一人ひとりの患者さんに対して細やかに対応し、その体調の変化を把握している様子や、状況を正確に伝達する姿などを見て、あらためて仕事への責任感などを感じ、貴重な体験ができましたと話してくれました。

看護師さんの指導で、シフト交換や食事のお世話などを経験し、血圧計や点滴の仕組みを教わりました。また、基本的な手洗いや発熱時の対応など、すぐに役立つ勉強もできました。

1月25日～27日、市場中学校2年生3名が、阿波病院へ職場体験に来ました。院内見学では、MRIやCT、手術室が強く印象に残ったそうです。



土柱休養村温泉休館のお知らせ

土柱休養村温泉は、リニューアル工事のため
 平成23年4月1日から1年間、休館します。
 平成24年4月1日に再開予定ですので、
 ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

商工観光課（阿波） Tel 0883-35-7875
 (財)阿波市土柱休養村協会 Tel 0883-35-4795

☆研修会のお知らせ☆

日 時 3月17日（木）
 午後1時30分から

場 所 土成歴史館 2階会議室

研修内容 消費者問題に関する研修会

講 師 弁護士 三瀬 顕 先生

消費者トラブルなどについて、経験豊かな弁護士の先生から話を聞けるチャンスです。消費者協会会員を対象としますが、どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

問い合わせ先 商工観光課（阿波）

Tel 0883-35-7875

○この研修会は、住民生活に光をそそぐ交付金事業で実施します。

税務課からのお知らせ

●平成23年度国民健康保険税
「特別徴収(年金からの天引き)」
開始のお知らせ

平成20年4月から65歳以上の国民健康保険世帯主を対象に、国民健康保険税の特別徴収(年金からの天引き)が始まっています。

対象は、世帯内の国民健康保険被保険者全員が65歳以上75歳未満であって、主に次の条件を満たす場合となります。

- ① 世帯主が年額18万円以上の年金を受給している場合。
- ② 世帯主の介護保険料と国民健康保険税の合算額が年金額の2分の1を超えていない場合。

新たに特別徴収が開始される世帯主の方には4月上旬に通知します。

普通徴収でのお支払いをご希望の方は

現在、阿波市国民健康保険税を特別徴収(年金より天引き)されている方で、次の要件を満たす方は、阿波市指定の申出書を提出していただくことにより普通徴収に変更することができます。

- ① 過去2年間、国民健康保険税を滞納することなく納めていただいている方。
- ② これからの国民健康保険税を□座振替により納めていただける方。

申請に必要なもの

- ① 申出書(税務課(阿波)と、各支所地域課に置いてあります)。
- ② □座振替依頼書の本人控え(既に□座振替の手続きがお済みの方については不要です)。
- ③ 印鑑
- ④ 阿波市国民健康保険証

提出先 税務課(阿波)・各支所地域課
なお、特別徴収が中止となる月は、お申し出いただいた時期により異なります。

【問い合わせ先】

税務課(阿波) 国保税担当

Tel 0883-35-4120

●軽自動車・バイク等の
廃車手続きはお早めに



軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。

廃車する予定の軽自動車・バイク等をお持ちの方や、名義の変更が必要な方は、廃車・名義変更の手続きを済ませてください。手続きが遅れると、平成23年度の課税対象となります。ご注意ください。詳しくは税務課(阿波) 軽自動車税担当・または徳島県軽自動車協会までご連絡ください。

【問い合わせ先】

税務課(阿波) 軽自動車税担当

Tel 0883-35-4120

徳島県軽自動車協会

Tel 088-641-2010



税務署からのお知らせ

平成22年分の個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告は、平成23年3月31日(木)が申告・納付の期限となっております。

確定申告は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば、所得税、消費税及び地方消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。作成したデータは、印刷した「書画」により提出することができますほか、「e-Tax(国税電子申告・納税システム)」を利用して提出することもできます。

税務署の申告相談会場は、特に所得税の確定申告期限(平成23年3月15日(火))間近になりますと大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されます。申告書はご自分で作成して、できるだけお早めに提出してください。申告書は郵便や信書便による送付で提出することもできます。

個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告について

消費税の課税事業者(※)に該当する個人事業者の方は、平成23年3月31日(木)までに平成22年分の「消費税及び地方消費税の確定申告書」を作成して所轄の税務署に提出するとともに、その消費税額及び地方消費税額を納付してください。

※平成22年分において「課税事業者」となるのは、次の方々です。

- 平成20年分の課税売上高が1千万円を超える事業者。
 - 平成20年分の課税売上高が1千万円以下の事業者で、平成21年12月末までに「消費税課税事業者選択届出書」を提出している事業者。
- (注) 事業の用に供していた建物や機械などの譲渡収入も、消費税の課税売上高に含まれます。

なお、「消費税及び地方消費税の確定申告書」には「簡易課税用」と「一般用」の二種類があります。

- ① 平成20年分の課税売上高が5千万円以下の課税事業者で、平成21年12月末までに「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出している方は、「消費税及び地方消費税の確定申告書(簡易課税用)」を提出してください。

- ② 簡易課税制度を選択していない課税事業者または簡易課税制度を選択していても平成20年分の課税売上高が5千万円を超える課税事業者の方は、「消費税及び地方消費税の確定申告書(一般用)」を提出してください。

申告に当たっての留意点

○ 課税事業者である方は、平成22年分(課税期間)の課税売上高が1千万円以下であっても、平成22年分の消費税及び地方消費税の申告・納付が必要です。

○ 消費税及び地方消費税の確定申告書には、課税期間中の課税売上げの額及び課税仕入れ等の税額の明細等を記載した書類(付表)を添付する必要があります。

◆ 一般用…「付表2」を添付してください。

◆ 簡易課税用…「付表5」を添付してください。

○ 還付税額のある申告書を提出される方は、「仕入控除税額に関する明細書(個人事業者用)」を添付してください。

納期限と振り替え納税の利用について

確定申告による消費税及び地方消費税の納期限及び振替日は、次のとおりです。

○ 納期限…平成23年3月31日(木)

○ 振替日…平成23年4月27日(水)

現金に納付書を添えて納付する場合は、納期限までにお近くの金融機関(日本銀行蔵入代理店)または住所地等の所轄の税務署の納税窓口へ納付してください。

また、e-Taxを利用すれば自宅や事務所などからインターネット等を利用して電子納税をすることができます。

その他、振り替え納税には「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」を提出していただくだけで、ご指定の預金口座から振替日に自動的に納税が行われます。納税のために金融機関または税務署に向く必要もなく、預貯金残高を確認しておくだけで納付手続きを済ませることができる大変便利で確実な納付方法です。是非ご利用ください。

税に関する情報は国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)へ

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)へ。
e-Taxの操作に関するお問い合わせはe-Tax作成コーナーヘルプデスク(TEL0570-015601)へ。

☆月曜日(祝日等)を除く(祝日等及び12月29日～1月3日を除く)の午前9時から午後5時までご利用いただけます(ご利用時間については、今後変更する場合もありますので、事前にe-Taxホームページへご確認ください)。

問い合わせ 川島税務署

(吉野)市川島町宮島747-2
TEL0883-251-2211

☆電話による一般的な相談は電話相談センターで承ります。

阿波市国保からのお知らせ

平成23年度の国民健康保険被保険者証について

4月1日から使用する国民健康保険被保険者証（保険証）を、3月下旬に世帯主あてに送付します。郵送方法は「簡易書留」で、配達時に受け取りの署名または認印が必要です。保険証が届きましたら、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

なお、4月に入ってもお手元に届かない場合は、国保医療課（阿波）までお問い合わせください。

また、先に交付している保険証は、4月1日以降の使用はできません。お手数ですが、各自処分していただくか、市役所各支所地域課、市民課（阿波）または国保医療課（阿波）まで返却していただきますようお願いいたします。

※保険証の裏面に臓器移植に関する意思表示欄を設けました。

臓器移植に関する法律の改正により、移植医療に対する理解を深めていただくことができるよう、保険証の裏面に臓器提供に関する意思表示欄を設けました。

移植医療へのご理解とご協力をお願いします。

臓器移植に関するご質問・お問い合わせは

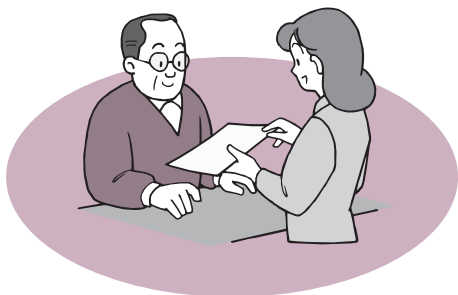
（社）日本臓器移植ネットワークまで
フリーダイヤル

0120-78-1069
ホームページ
<http://www.jotnw.or.jp>

高齢受給者証をお持ちの方へ

70歳～74歳の方の医療機関での窓口負担について、国の方針により1割から2割への引き上げが平成23年度も凍結されることとなり、平成24年3月まで1割に据え置かれます。（ただし、現役並み所得がある3割負担の方は除く）

このため、現在交付している高齢受給者証の記載事項が変わる方には、3月下旬に保険証と併せて新しい高齢受給者証を送付します。4月以降に医療機関にかかるときは、必ず保険証にこの高齢受給者証を添えて窓口に提示してください。



【問い合わせ先】 国保医療課（阿波）

TEL 0883-35-7805

ひとり親家庭等入学祝金支給のお知らせ

阿波市では、平成23年4月1日現在において、市内にお住まいの母子家庭・父子家庭・両親のいない家庭の児童が、小学校および中学校へ入学時にお祝いを支給します。

お祝い金額は、小学校・中学校とも児童ひとりにつき10,000円です。

支給対象者は

母子家庭の母、父子家庭の父、または父母のいずれの監護も受けることができないため、父母以外の養育者の監護を受けている児童を養育している方です。

なお、入学祝金は、養育者からの申請により支給することとなります。

4月1日（金）までに手続きをお済ませください。

【問い合わせ先】

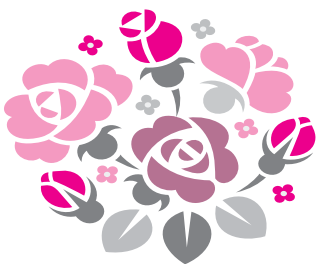
子育て支援課（市場）
TEL 0883-36-6813

■受付窓口 子育て支援課（市場）または市民課（阿波）・各支所地域課の福祉窓口

■受付期間 平成23年3月1日（火）～4月1日（金）まで（期限厳守）

※印鑑、金融機関の通帳、児童扶養手当証書または戸籍謄本をご持参ください。

※受付期間を過ぎると、支給できない場合がありますので、ご注意ください。



暮らしのお知らせ

阿波市地域包括支援センターです

元気で清潔なお口を保ちましょう ~その2~

高齢になると食べ物がかみにくくなる、飲みこむ力が衰えるなど、お口の機能が低下していきます。

おいしく、楽しく、安全な食生活を送るために、元気で清潔なお口を保ちましょう。



顔面体操の手順

①～③をそれぞれ約10秒間行ったあと、いっきに力を抜きリラックスします。これを3回繰り返します。

- ①
- ・はじめに十分息を吸い
 - ・くちびるを横に引き
 - ・ほおを上げ
 - ・しっかり目をとじる。



- ②
- ・口と目をおもいきりあける。



- ③
- ・口をしっかりとじて
 - ・アップアップでほおをふくらませ
 - ・左右に口を動かす。



必ず高齢者の上半身を起こした状態で、①～③を3回繰り返します。介護者が高齢者自身の手を補助して行えば、手指のリハビリや手と口の協調運動の回復にも役立ちます。

ひとりでも
できない
場合には

介護者が行うストレッチとマッサージ

- ①
- ・目をとじてもらい、両手の指先をまぶたの上にあて、軽く回すように動かす。



- ②
- ・上下のくちびるの周りの筋肉の中央・左・右(★印の位置)を指でつまみ、それぞれ約10秒でパッと離す。



- ③
- ・ほおをつまんで、左右に引っ張り、約10秒でパッと離す。次に、やや持ち上げ加減に左右に引っ張り、約10秒でパッと離す。



★ここがポイント
介護者もリラックスして、一緒に楽しむつもりで行う気持ち大切です。

○朝の洗顔後がおすすです。気分良くすっきりめざめることができます。

Stretching

○顔にマヒのある場合は、その症状を改善させます。

効果は？

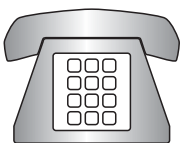
○くちびる、ほおなど顔の筋肉を動かすことで、脳にほどよい刺激が伝わり、筋肉や神経をめざめさせて、表情を豊かにします。

＊認知症講演会のお知らせ＊

日時	平成23年3月11日(金) 受付 午後1時から
講演	午後1時30分から午後3時まで
場所	土成保健センター
内容	認知症の理解とその対応
講師	医療法人 芳越会 共生の社 統括管理責任者 津田 祐子 先生
対象者	阿波市在住の方

認知症の症状やその対応、認知症を予防する生活習慣などについてわかりやすく講演します。
この機会に認知症についての理解を深めてみませんか。

参加希望の方は、3月8日(火)までに電話で下記までお申し込みください。



【問い合わせ先】阿波市地域包括支援センター(市場) TEL.0883-36-6543 FAX.0883-26-6054

農業の生産コスト削減や担い手不足などの問題を解消するため「集落営農」に取り組んでみませんか！

1. なぜ今、集落営農なのか！

- ◇5年先、10年先の集落の姿を考えたことがありますか？
- ◇農家が個別に農機具を買うことは経営の観点から言うと非効率ではないですか？
- ◇後継者がいない、高齢化が進んでいませんか？
- ◇耕作放棄地が増えていませんか？

こうした課題に対処する有効な方策として「集落営農」が考えられます。集落内でやる気のある人が中心になって農作業を行うことが可能となり、大切な農地を守っていくことができます。もちろん、元気な高齢者も意欲、体力に応じて参加できます。

2. 集落営農とは？

「集落など地縁的にまとまりのある一定の地域の農家が、農業生産を共同して行う営農活動」をいいます。農業従事者の兼業化や高齢化の進展により担い手が不足し、耕作放棄地が増加している中、個々の農家では解決できない問題を集落全体で話し合い、協力して地域農業を維持・発展させることが重要となっています。

集落営農組織の設立手順

話し合いの場づくり

「〇〇集落の将来を考える会」等の設置。
自治会・実行組・中山間直接支払協定等を母体に設置。

- 「10年後の集落を考える」ことから始める
- 次の世代や女性を含めて話し合う
- 母体団体の了解を取り付ける（地域公認）

話し合いによる集落合意

「集落ビジョン」の作成・合意
現状把握（アンケート調査等）→
ビジョン作成 → 合意

- 集落の将来に向けて「できることから取り組む」
- アンケートは次の世代や女性も対象に実施する
- 必要な機械・資金、大まかな経営計画も検討する

集落営農組織づくり

集落営農組織の検討。
賛同者を中心に集落営農組織づくりを進める。

- 設立準備会の設置
- 組織形態、機械・施設、収支計画等の検討
- 集落説明 → 加入推進 → 設立総会
既存組織や集落外組織の集落営農組織化も検討

集落営農組織の設立

担い手への農地の集積や機械・施設の共同利用により労働時間の短縮や生産コストの削減が期待できるため、小規模な耕地に多額の投資が行われがちな兼業農家等の個別経営の改善に大きな効果が期待できます。

3. 集落営農組織化のポイント

◇集落での話し合い
集落で地域の実態や悩みを話し合うことから始めます。

◇集落の農業をどうしていくのか？
○できなくなった作業や農地をどうするのか？

◇機械・施設は今後どうしていくのか？
○集落の担い手をどうするか？



◇集落の実態把握

アンケート調査を行って、各戸の担い手の有無や機械の保有状況、農地の利用状況について調べます。

◇みんなの意見をまとめよう！

アンケート調査の結果から、集落ビジョンを作成して、目指す集落の姿について合意を得ることが必要です。そのために、視察研修等を実施して他地区での取り組みについて知ることが大切です。

◇組織体制の整備と経営計画を作成しよう！

農作業の受託希望やオペレーターを明確にして経営計画や規約を作成します。これらができれば総会を開催して組織設立の運びとなります。

集落営農に取り組んでみたい集落等がありましたら、左記までご連絡ください。

【問い合わせ先】農業振興課（阿波）

TEL08983-3514-113

電話予約制窓口業務延長のお知らせ

平成23年4月
1日から、住民
サービスのより
一層の充実を図
ります。

◎電話予約受付時間

開庁時（平日） 午前8時30分～午後5時15分

〔予約電話〕

市民課（阿波） 電話 0883-35-7800

市場支所 電話 0883-36-5111

土成支所 電話 088-695-2311

吉野支所 電話 088-696-3964

ご利用いただく窓口まで電話にてご連絡ください。

※土・日・祝日・年末年始の閉庁期間は除きます。

◎交付時間

開庁時（平日） 午後5時15分～午後6時15分

（1時間の延長）

◎交付できる証明書

○住民票

○印鑑登録証明書

◎請求者

○住民票は、本人または同一世帯内の方。

○印鑑登録証明書は、印鑑登録証（カード）を持

参した方。

※お越しになった時に、申請書類等に記入して

いただきます。

※窓口での「本人確認」が義務付けられています。

※窓口に来ていただいた方の本人確認書類が必要

です。（運転免許証・写真付き住民票カード・パ

スポートなど）

※電話予約を受けた証明書以外は交付できません。

（問い合わせ先） TEL 771-1792

阿波市阿波町東原173番地 阿波市役所市民課

電話 0883-35-7800

入浴助成券を交付します

阿波市では、市内に在住されている高齢者と身体障害者等の
方々を対象として社会福祉の増進を図るため、入浴助成券を交
付しています。

平成23年度の入浴助成券交付事業については、昨年度と同様
に、申請手続きによる交付を実施します。交付対象者で、助成
券の利用を希望される方は、次の交付要領により申請手続きを
してください。

なお、不正交付を未然に防止するため、代理による申請の際
には、代理人の印鑑と交付申請者の印鑑が必要となります。

◆平成23年度入浴助成券交付要領

【交付対象者】

平成23年4月1日現在、阿波市の住民基本台帳に登録があり、
次のいずれかに該当する方。

○65歳以上の方。

○身体障害者手帳（1級～4級）または療育手帳、精神障害者
保健福祉手帳の交付を受けている方。

【申請書類】

◇入浴助成券交付申請書（代理人申請可 ※持参物に注意）

【申請場所】

阿波健康福祉センター【バーベナの里】（阿波）
市場・土成・吉野支所各地域課

※この広報3月号に折り込みの入浴助成券交付申請書をお使い
ください。

【持参するもの】

◇広報3月号に折り込みの入浴助成券交付申請書、交付申請者
の印鑑（代理による申請の場合は代理人の印鑑も必要）

【申請期間】

日付：平成23年3月7日（月）から平成23年3月10日（木）まで
時間：午前8時30分から午後5時まで

【問い合わせ先】

社会福祉課（市場） TEL 0883-36-6811

◆緑の募金にご協力ください

平成23年度緑の募金募集にご協力をお願いします。
「緑の募金」は「緑の募金法」に基づき、皆様の自発的協力により集められる寄付金です。

緑の募金は、地球温暖化防止・地域の環境緑化などに参加できる身近なボランティア活動です。皆様の自治会・職場などを通じて募金をお願いします。
ご協力よろしく申し上げます。

募集期間

- 春の募金 3月1日～5月31日
- 秋の募金 9月1日～10月31日

この募金の還元金は、市内の小・中学校の環境教育、緑化事業や地域の公園などの緑化活動に活用させていただきます。

皆様のご協力により、多額の寄付をいただき、ありがとうございました。

◆緑の募金にご協力
ありがとうございました。

平成22年度
緑の募金 阿波市募金実績

単位：円

家庭募金	2,161,100
街頭募金	1,465
職場募金	203,273
企業募金	72,411
学校募金	207,259
合計	2,645,508

【問い合わせ先】 農地整備課（阿波） TEL 0883 - 35 - 4160

特設人権相談所を 開設します

家庭内のもめごと、近隣とのトラブル、いじめ、体罰などの人権問題でお困りではありませんか？

地元の人権擁護委員が相談に応じます。お気軽にご相談ください。
相談は無料で、秘密は固く守られます。

阿波地区・吉野地区は電話による相談も行っています。ご利用ください。

阿波地区

- 開催日時 3月4日(金) 午後1時半～午後4時
- 開催場所 阿波健康福祉センター
- 電話相談番号 0883-35-6033

土成地区

- 開催日時 3月17日(木) 午後1時～午後4時
- 開催場所 土成保健センター

吉野地区

- 開催日時 3月24日(木) 午後1時～午後4時
- 開催場所 吉野地域保健センター
- 電話相談番号 088-696-5299

【問い合わせ先】

人権課（阿波）

TEL 0883-35-7873

阿波市観光協会会員募集

阿波市における観光事業の振興、産業の振興並びに地方文化の発展向上に寄与することを目的に、阿波市観光協会を設立します。

観光協会は、合併した旧4町が真に一体となり、共に力を合わせ魅力ある町となるよう、「自信」と「誇り」が持てる「阿波市」の実現に向け、観光事業活動に取り組んでいきたいと考えています。

ぜひ、設立の趣旨をご理解いただき、多くの方のご賛同をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

●募集対象と年会費

観光協会の趣旨に賛同いただける個人、個人事業者、団体・法人事業者、国内外の企業など

●年会費

- 一般会員 10,000円（協会に賛同する個人）
- 個人会員 10,000円（阿波市内の個人事業者）
- 団体・法人会員 10,000円（阿波市内の団体・法人）

□特別会員 100,000円（協会に賛同する国内外の団体・法人）

●会員特典 市観光協会ホームページ（開設予定）への掲載、観光協会が作成するパンフレット・チラシ等への優先的な掲載ほか、物産・施設等のPRや市内施設の利用優待券進呈などを現在検討しています。

●申込方法

申し込みは、入会申込書に必要事項を記入のうえ、商工観光課（阿波）または各支所地域課へ提出してください。なお、詳細については左記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒771-1703 阿波市阿波町東原173番地
阿波市観光協会設立準備会 事務局（商工観光課内）
TEL 0883-35-7875
FAX 0883-35-5119

内閣総理大臣の書状贈呈します

請求期限 平成23年3月31日(木)

先の大戦において、外地等(事変地の区域または戦地の区域)に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の方(慰労給付金受給者は除きます)に対して、そのご苦労に報いるため内閣総理大臣名の書状を進呈しております。

【問い合わせ先】

〒100-8926
東京都千代田区霞が関2-1-2
総務省大臣官房総務課管理室 業務担当
TEL 03-5253-5182 (直通)
FAX 03-5253-5190

「御所のいち」

ありがとう・さよならイベント開催

3月6日(日)

御所の郷駐車場 9:00 ~ 15:00

毎月第日曜に、御所の郷駐車場で地元野菜・雑貨や手作りの味を提供してきた「御所のいち」が終了します。

最終日の3月6日は、皆様に感謝の思いをこめて、通常のテント市に加え、**ありがとう・さよならイベント**を開催します。

何が飛んでくるかお楽しみ「福なげ」に抱腹絶倒の「仮装行列」。春の一日をおいしく楽しく愉快にすごせるよう準備しています。ぜひお越しください。

- 福なげ(お菓子ほか景品) 午後1時30分〜
- 仮装行列(めだかの学校・飛び入り参加大歓迎です) 午後2時〜

【問い合わせ先】 ぽかぽか会
TEL 080-1431-9038 (稲井)

硬式テニスを始めませんか?

テニスを楽しみながら、スポーツのマンナを学べます。子ども大人も参加できます。「家族の趣味はテニス」って、カッコイイですよ!

皆さん、親子でチャレンジしてみませんか?

時間 毎週土曜日 午前中
場所 阿波テニスコートおよび市場体育館
指導者 元日本テニス協会公認指導員
前田 茂昭

申し込み締め切り 3月15日(火)
連絡先 あわキッズ&ジュニアテニス代表
前田 茂昭 TEL 0883-35-3058

さあ、始めよう!



フィットネス・ヨガ

教室参加者募集

ムリをしないエクササイズなので、なたでも参加できます。美容と健康のため、あなたも始めてみませんか?お気軽にお越しください。

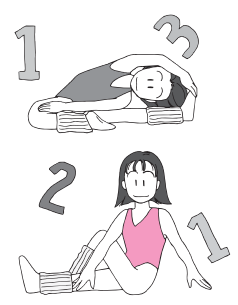
☆見学・体験大歓迎☆

日時 毎週月曜日 午後8時〜9時 (祝日は休み)
場所 市場コミュニティセンター (市場支所南側)

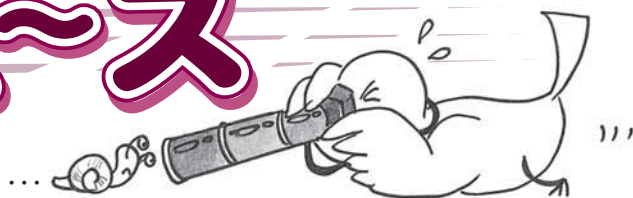
料金 必要経費(初回は無料です) 準備物

ヨガマットまたは大判のバスタオル等 (床に敷いてヨガをします)

【問い合わせ先】
TEL 090-7145-8849(出口)



フォトニュース

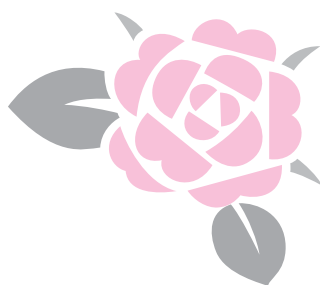


大門大悟さん（タイガーマスク心の友）からプレゼント



大門大悟さん、すてきなプレゼントと
温かい想いをありがとう！

1月12日の夕方、久勝学童保育久勝キッズの庭先に現れた若い男性が「先生に渡してね」と、子どもたちにプレゼントの入った袋を渡しました。子どもたちから話を聞いた先生はすぐ外を見ましたが、男性がバイクで走り去る後ろ姿を確認できたただけだったそうです。
プレゼントはノートと鉛筆で、「タイガーマスク運動に感銘を受けました。この素晴らしい動きがさらに広まるようお願い、子どもたちにプレゼントを贈ります。伊達直人の心の友 大門大悟」のメッセージがありました。



タイガーマスク運動に
感銘を受けました。
この素晴らしい動きがさらに広まるよう
願い子どもたちにプレゼントを贈ります。

伊達直人の心の友
大門大悟

柿原小学校のこだわりお餅



1月28日、柿原小学校5年生が学校の田んぼで育てた餅米で餅つきをしました。
モミを発芽させ育てた苗を、昔ながらの手植えで大切に植え、夏休みも水の管理など、毎日交代で世話をしました。今年も豊作で、6俵もの餅米が収穫でき、そのうち1俵を餅つきして味わいました。残りの5俵は農協に販売し、その売上金で来年また餅米を育てます。
児童たちは、地元案内神社に継承される獅子舞を練習して学習発表会で披露し、収穫の喜びを伝えました。

林高齢者教室お誕生会



1月25日、林公民館で林高齢者教室お誕生会が開催され、約80人が参加しました。

1月は交通事故死亡事故が県内で4件も発生し、交通事故死亡事故多発注意報が発令されました。このうち3件は65歳以上の方の事故でした。

交通事故防止の劇で人気の「ひまわり劇団」が阿波警察署員と共に「交通戦争 あんたが悪い！」の寸劇を披露し、劇中で安全確認や反射材の使用など、注意点をわかりやすく説明しました。



こどもから じんけんはっしん 123



1月23日、人権を守ることの大切さを楽しみながら学んでもらおうと、「こどもから じんけんはっしん 123」が吉野保健センター「ひまわり」で開催されました。

中・高・大学生のボランティア約40人と人権擁護委員が子どもたちとクイズや風船遊び、絵本の読み聞かせをしました。

人権朗読劇「葉っぱのフレディ」では、命の尊さを、葉っぱの仲間にした吉野中学生が演じました。



地震を想定した訓練 阿波警察署



1月7日、室戸沖を震源地とした震度6の地震が発生したという想定で、阿波警察署で訓練がありました。

早朝、署員全員に緊急招集が配信され、メールを受けた職員が次々と出勤しました。署長は署員の安否と、駐在所からの被害状況等の報告を受け、指示を出しました。

その後、災害時の様々な状況を想定して、ジュラルミン製の大盾を使って障害物を飛び越える訓練などを実施しました。



市長と語ろう



1月21日、「市長と語ろう」が市役所で開催され、19人の女性が参加しました。これは公民館事業の「阿波女性セミナー」講座の一つです。

参加者からは「財政状況は？」「市として自慢できるものは？」などの質問がありました。

市長からは合併後、職員採用を控え、節約に力を入れたため、財政は好転していること、阿波市の自慢できるものは農業と子育てで、農業は年間売上高が1億円を超える農産物が13種類もあること、保育料が全国平均の56%、小学6年生まで医療費は無料であることなどの説明がありました。

見事、鬼を射る

1月9日、市場町大俣の八幡神社で無病息災、五穀豊穡を祈って御射が行われました。

りりしい袴姿の子どもたちの放った矢が、災いに見立てた「鬼」の的を見事に射抜くと、集まった人々から大きな拍手と歓声が上がりました。

この御射は宝永2年から306年間、地元の皆さんの手によって大切に継承されています。



きれいなゴミステーション

伊沢小学校の南側に一徳自治会が新しいゴミステーションを設置し、伊沢小学校6年生が壁画を描きました。

親しみの持てるゴミステーションにしたいと、一徳自治会から伊沢小学校へ要請があり、児童たちは2学期にデザインを考え、冬休みの1月7日に登校して描きました。

このような親しみの持てるゴミステーションが市内が増えて、阿波市がもっときれいになったらいいな、というのが児童たちの願いです。



アサザを増やそう 出前講座



アサザという植物をご存知ですか？ミツガシワ科アサザ属の多年生浮葉植物で、絶滅危惧Ⅱ類にランクされています。昔は多くの池などで見られましたが、現在、阿波市では土成町の浦の池でわずかに確認されています。

この浦の池のアサザを増やそうと、苗を阿波農業高校生が育て、1月25日、土成小学校5年生と一緒に移植しました。

参加した松原良君は「寒かったけど、楽しかった。黄色い花が咲くのが楽しみ」と話してくれました。

大きく育て、サクランボ！



阿波町の東条児童公園で遊ぶ子どもたちのために、公園の清掃や除草をボランティアでしてくださっている藤原福一さんが、公園に子どもたちの喜ぶものを植えたいと、サクランボの苗木を寄贈してくださいました。

公園に遊びに来た子どもたちと一緒に苗木を植えた藤原さんは「実がなったらみんなで食べなよ」と子どもたちに話し、子どもたちは今からサクランボが実るのを楽しみにしています。



うどん、つくったよ！



1月28日、土成中央保育所でうどん作りがありました。

土成地区民生児童委員の皆さんが、「たらいうどんは、昔、山仕事の後のご馳走だった。」という由来を子どもたちにお話した後、保護者も参加してうどん作りに挑戦しました。

このうどん作りは、粉からこねる正統派。足で踏んでコシを出し、大きな麺棒でのばし、みんなでおいしいうどんを作りました。



柿原小学校 学習発表会



1月28日、柿原小学校で学習発表会が開催されました。

昨年までは学年ごとに参観日を兼ねて開催していましたが、今年は全校児童が同じステージで劇や合唱を披露しました。

各学年ともに、子どもたちがアイデアを出し合った力作です。特に6年生のプレゼン劇「差別の壁を打ち破ろう」は、史実を正確に再現し、ストーリーを低学年も理解できるようまとめ、見応えのあるものに仕上がっていました。



ふくは〜うち♪



2月3日の節分の日に、市内の幼稚園や保育所では、子どもたちが豆まきを楽しみました。

市場幼稚園では、子どもたちが全員鬼の役になり、自分の中にいる「弱虫鬼」や「泣き虫鬼」、「好き嫌いをする鬼」などに対して「鬼は〜外!」と、元気な声を張り上げました。

可愛い鬼のかぶりものは子どもたちの手作りです、それぞれ自宅に持ち帰りました。家庭でも、楽しい豆まきが行われたことでしょう。



伊沢小学校 人権教室



1月18日、伊沢小学校で人権教室がありました。

3年生31人が、阿波市人権擁護委員と一緒に大根の葉から皮まで使った料理を作りました。大根全てを大切に扱うことから、命は大切なもの、命は一人だけのものではないことなどを感じ、協力して作業することから思いやりの心をはぐくんではほしいというのが目的です。

子どもたちは一冊ずつノートをもらいました。悩みや、誰かに話したいことがあったら書いて、人権擁護委員が返事を書くという心のパスを綴る「人権ノート」です。



三味線が世界の音楽を奏でる



1月30日、阿波麻植法人会主催の新春講演会があとブラザ住友で開催され、約130人が出席しました。
小学生の税に関する作文（特選作品）の朗読や、川島税務署長が講師の研修の後、ニューヨーク在住の三味線ミュージシャン 駒幸夫氏がアメリカと日本の税の差や、子どもたちが国際感覚を身につけることの大切さを、三味線演奏を交えながら楽しくパワフルに講演しました。



校舎修繕ボランティア



1月30日、徳島県建設労働組合阿波市協議会会員27名が、市内の小・中学校と幼稚園で修繕ボランティアをしました。
これは3年前から同協議会が実施しているもので、フェンスや体育館の階段、うさぎ小屋の間仕切りなど、子どもたちが不便を感じていた箇所をプロの技できれいに修繕していただきました。

写真は伊沢幼稚園で、天井近くのクロス張りをしているところです。



独占禁止法を理解する



1月21日、公正取引委員会事務局四国支所が、「優先的地位の濫用に関する独占禁止法の上での考え方」と題し、阿波市商工会役員と懇談会を開催しました。
公正取引委員会は、昨年話題となったコンビニエンス・ストアの見切り販売取りやめの事例などを応用し、地域における経済社会の実情に対する認識を深め、的確な法運営が必要であることを説明し、参加者と意見交換をしました。



高齢者ふれあい人権相談



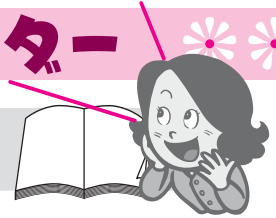
2月10日、吉野中央ふれあい会館で高齢者ふれあい人権相談が開催されました。
気になっていることや、心配なことがあっても、「こんなことで相談してもいいのかな？」などと考え、つい、そのままにしてしまう……。この相談会は、そんな気遣いをなくしたいと始まりました。
人権擁護委員さんが手作りした昼食と一緒に食べ、気軽に世間話をしながらの相談会はとても好評でした。



阿波市立図書館3月のカレンダー



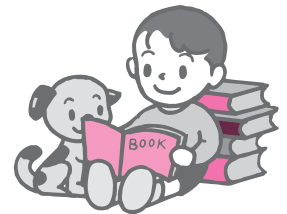
■阿波図書館 TEL0883-35-5101 ■市場図書館 TEL0883-36-6455
 ■土成図書館 TEL088-695-5385 ■吉野笠井図書館 TEL088-696-4686



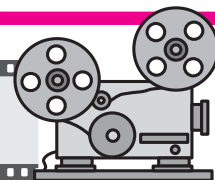
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		◎「チャレンジ!ひなまつりクイズ☆」(阿波)~6日まで ◎「おひなさますごろくプレゼント」(市場)~3日まで				◎おはなし会(市場) 10:30~
6	7	8	9	10	11	12
	休館日(全館)	◎土成町・吉野町ブックスタート(土成保健センター)		◎歴史講座(市場) 13:30~		◎ベルの会おはなし会(阿波)14:00~ ◎ちぎり絵教室(市場) 13:00~
13	14	15	16	17	18	19
◎ピアノ自動演奏会(阿波) 10:00~、13:00~ ◎おはなしひろば(土成) 10:30~	休館日(全館)			◎阿波町・市場町ブックスタート(阿波保健センター)	◎古文書解読講座(市場) 10:00~	◎子ども映画会(阿波) 10:00~、14:00~ ◎おはなし会(市場) 10:30~
20	21	22	23	24	25	26
◎「新聞でエコバッグを作ってみませんか?」(吉野笠井) 14:00~	春分の日 開館します。	休館日(全館)				◎ベルの会おはなし会(阿波)14:00~ ◎ちぎり絵教室(市場) 13:00~ ◎たけのこの会おはなし会(吉野笠井)11:00~
27	28	29	30	31	White Day 	
◎ピアノ自動演奏会(阿波) 10:00~、13:00~	休館日(全館)			館内整理日につき 休館(全館)		

■図書館開館時間

4月~9月<午前9時~午後7時>
 10月~3月<午前9時~午後6時>



3月の子ども映画会のおしらせ



阿波図書館

19日(土)

10:00~11:00、14:00~15:00

『トムとジェリー ^{こい}恋ははかなく』

トムとジェリーのたのしいおはなし

^{じょうえい}8話を上映します♪

入場は無料です。
 当日直接、図書館まで
 お越しください。
 内容が変更になる場
 合があります。
 ご了承ください。



● 3月の催し物の案内 ●

■ピアノ自動演奏会

日時：13日(日) 10:00～、13:00～

題目『坂本龍一映画音楽 メリークリスマス、ミスターローレンス(戦場のメリー・クリスマス)など』

27日(日) 10:00～、13:00～

題目『宮崎駿アニメ主題歌名作編 風の谷のナウシカなど』

阿波図書館



■ひなまつりイベント「チャレンジ!ひなまつりクイズ☆」

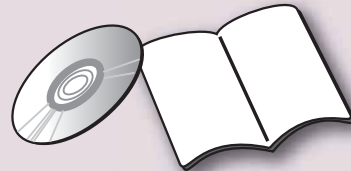
ひなまつりに関するクイズを **5問** 出します。ぜんぶとけた子にはプレゼントがあるよ!

期間：6日(日)まで 対象：小学生以下

■本・ビデオ・DVD・CDを借りてくれたおさまに 「おひなさま すごろく」をプレゼント♪

日時：3日(木)まで

対象：乳児～小学生



市場図書館

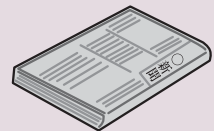
■「新聞でエコバッグを作ってみませんか？」

日時：20日(日) 14:00～15:00 定員：10名(※事前申し込み必要)

対象：子どもから大人まで

要らなくなった新聞を使って、レジバッグなどのエコバッグを作ってみましょう!

吉野笠井図書館



3月の特集

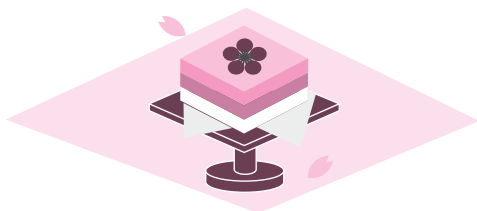
阿波図書館	児童・・・どうぶつえんへようこそ!	一般・・・ナミダノキセツ
市場図書館	児童・・・ ^{はる} 春うらら	一般・・・今だから読んでおきたい育児書100
土成図書館	児童・・・どこかへ行こうよ。	一般・・・明るく楽しく節約生活
吉野笠井図書館	児童・・・あいさつのえほん	一般・・・新しい自分探しの本 特集

各図書館より 新刊のおしらせ

たくさんの方が図書館に来てくださいますよう、新刊の一部を紹介いたします。
貸し出し中の本は予約ができます。また、他館の本も取り寄せできます。

阿波市図書館4館共通

「きことわ」(第144回芥川賞受賞作品)	あさぶき 朝吹 真理子/著
「苦役列車」(第144回芥川賞受賞作品)	けんた 西村 賢太/著
「漂砂のうたう」(第144回直木賞受賞作品)	きうち のぼり 木内 昇/著
「噛む犬(K・S・P)」	かのう りょういち 香納 諒一/著
「かいけつゾロリのだ・だ・だいぼうけん! 後編」	はら ゆたか/さく・え



阿波図書館

「坊主失格」	こいけ 小池 龍之介/著
「ふがいない僕は空を見た」	くぼ みずみ 窪 美澄/著
「死角 オーバーラック」	マイケル・コナリー/著
「バムとケロのもりのこや」	しまの ゆか/作・絵

土成図書館

「シンプルに生きる」	ドミニク・ローホー/著
「花粉症がラクになる」	あかぎ ともみ 赤城 智美/著
「完全なる首長竜の日」	いぬい ろくろう 乾 緑郎/著
「まめうしくんと1.2.3」	あきやま ただし/作・絵

市場図書館

「最新不妊治療がよくわかる本」	たつみ けんいち 辰巳 賢一/著
「秘密のスイーツ」	もりざわ 真理子/著
「夏美のホタル」	もりざわ あきお 森沢 明夫/著
「こんもりくん」	やまにし 山西 ゲンイチ/作

吉野笠井図書館

「いつもココロに青空を。青空はつながっている。」	あゆむ 高橋 歩/文・写真
「フェイスブック若き天才の野望」	とつがわ かしまりんかい デビッド・カークパトリック/著
「十津川警部鹿島臨海鉄道殺人ルート」	西村 京太郎/著
「ポポくんのかぼちゃカレー」	あっこ とと accototo/作

平成23年度

食生活改善推進員養成講座受講生募集

「あなたも食生活について一緒に勉強しませんか？」

(受講後は、各地区のヘルスマイトとして仲間と一緒に活動し、新しい経験ができます。)

食生活改善推進員(ヘルスマイト)とは

※子どもから高齢者まで幅広い年齢の皆さんの健康づくりを応援しています。また、地域で健康に関する講習会やウォーキングなども開催しているボランティアグループです。

対象者

市内に住民票がある昭和22年4月1日～昭和47年3月31日までに生まれた方で、全ての講座を受講でき、講座修了後ボランティアで食生活改善推進員として活動できる女性の方。

●募集人員 15名(募集定員になり次第締め切ります。)

●参加費 無料

●実施場所 土成保健センター(御所の郷 西隣)

●受付期間 3月1日(火)～3月15日(火)

●申し込み先 健康推進課(市場) TEL0883-36-6815

		午前	午後	調理実習
1	5月10日(火) 13:00~15:30		・開講式 ・食生活改善推進員について ・暮らしの中の食品衛生	無
2	6月10日(金) 9:00~15:00	・栄養の基礎知識 ・調理の基本を知ろう	講演会 (土成保健センター)	有
3	7月8日(金) 9:00~11:30	・年代別食育について (乳児期～高齢期まで) ★骨密度測定		無
4	9月9日(金) 9:00~15:00	・心と体の健康について	★生活の中に楽しく運動を取り入れよう(実技あり)	有
5	10月7日(金) 9:00~15:00	・糖尿病について知ろう ～標準体重・摂取エネルギーを計算しよう～ ★飲み物の糖度を測ってみよう	・献立をたててみよう	有
6	10月27日(木) 13:30~15:00		講演会 (阿波保健センター)	無
7	11月18日(金) 9:00~15:00	・阿波市の健康状態を知ろう ・メタボリックシンドローム ★みそ汁の塩分測定	ウォーキング	有
8	2月3日(金) 9:00~15:00	・バランス食について知ろう	・閉講式 ・反省会	有

※随時、阿波おどり体操を行います。
(なお、日程、内容については、変更することがあります。)

●保健事業のお問い合わせは
阿波市健康福祉部 健康推進課(市場) TEL0883-36-6815

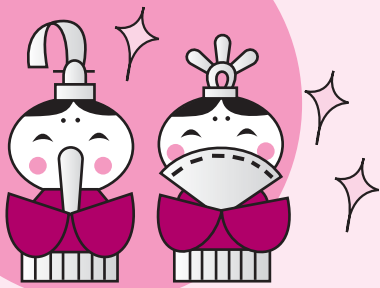
日	医療機関名
1日(火)	大野病院
2日(水)	乾内科外科
3日(木)	赤池医院
4日(金)	阿波病院
5日(土)	森下医院
6日(日)	中山医院
7日(月)	阿波病院
8日(火)	村上医院
9日(水)	水谷クリニック
10日(木)	林内科医院
11日(金)	阿波病院
12日(土)	中山医院
13日(日)	林内科医院
14日(月)	阿波病院
15日(火)	重清医院
16日(水)	さかまき整形外科
17日(木)	近藤内科
18日(金)	阿波病院
19日(土)	御所診療所
20日(日)	水谷クリニック
21日(月)	阿波病院
22日(火)	金塚内科
23日(水)	笠井病院
24日(木)	小笠原医院
25日(金)	阿波病院
26日(土)	大塚内科
27日(日)	阿波病院
28日(月)	阿波病院
29日(火)	大崎皮膚科
30日(水)	水谷クリニック
31日(木)	大久保内科(市場)

平日 午後7時～午後11時まで
日曜・祭日 午前9時～午後11時まで

当番医連絡先

医療機関名	電話番号
大野病院	088-695-2112
乾内科外科	088-695-5006
赤池医院	0883-36-6565
阿波病院	0883-36-5151
森下医院	0883-35-5656
中山医院	088-696-4662
村上医院	0883-35-6410
水谷クリニック	088-696-5507
林内科医院	0883-35-6226
重清医院	0883-35-6160
さかまき整形外科	0883-35-7880
近藤内科	0883-36-2011
御所診療所	088-637-8033
金塚内科	088-695-5858
笠井病院	0883-35-2720
小笠原医院	0883-36-2030
大塚内科	0883-35-6070
大崎皮膚科	0883-35-6468
大久保内科(市場)	0883-36-3020

※当番医、あるいは中央広域連合中消防署(TEL088-695-2149)で必ずご確認のうえ受診してください。変更になる場合があります。



3月の健康だより

※会場のHは保健センター、Cはコミュニティセンターの略です。

母子・乳児健診／相談

日	受付時間	事業名	会場
4日(金)	12:30～13:00	2歳6カ月児健診	市場C
8日(火)	12:30～13:00	乳児健診	土成H
	14:30～15:00	乳幼児相談	
16日(水)	13:00～13:20	パパママクラス(前編)	土成H
17日(木)	12:30～13:00	乳児健診	阿波H
	14:30～15:00	乳幼児相談	
23日(水)	13:00～13:20	パパママクラス(後編)	土成H
24日(木)	12:30～13:00	3歳6カ月児健診	阿波H
29日(火)	12:30～13:00	1歳6カ月児健診	土成H

●献血

日	受付時間	献血場所
8日(火)	9:30～12:00	阿波市役所
	13:30～16:30	アワーズ
25日(金)	9:30～10:30	阿波市市場支所
	11:10～12:00	阿波郡東部農協本所
	13:30～14:30	市場町農協
29日(火)	15:10～16:30	マルナカ 市場店
	9:00～10:00	阿波市吉野支所
	10:40～12:30	JAグリーンいたの西店
	14:00～14:50	阿波市土成支所

予防接種

日	受付時間	事業名	会場
3日(木)	12:45～13:15	BCG接種	土成H
10日(木)	13:00～13:30	ポリオ接種	土成H
14日(月)	13:00～13:30	ポリオ接種	市場C



新型インフルエンザワクチン予防接種費用の助成金

申請受付は3月31日までです

生活保護世帯及び平成22年度阿波市市民税非課税世帯の方で予防接種を受け、まだ助成金の申請にこられていない方は、早めに手続きを行ってください。

*申請受付の場所

健康推進課(市場)、市民課(阿波)、吉野・土成各支所地域課

*手続きに必要なもの

- ① 新型インフルエンザワクチン予防接種済証
- ② 領収書
- ③ 申請者の通帳と印鑑
- ④ 代理人申請の場合は代理人の印鑑



麻疹・風疹混合ワクチンの予防接種はお済みですか？

(平成23年3月31日までなら無料です)

麻疹は感染力が強く、高熱と発疹が出ます。肺炎、脳炎などの合併症をおこすと、重い後遺症を残したり、命を奪ったりすることもある恐ろしい病気です。

対象者の方で、まだ接種をされていない方は3月31日までにおこなってください。

- ・1期(1歳～2歳)平成21年4月2日生～平成22年4月1日生
- ・2期(幼稚園年長)平成16年4月2日生～平成17年4月1日生
- ・3期(中学1年生)平成9年4月2日生～平成10年4月1日生
- ・4期(高校3年生)平成4年4月2日生～平成5年4月1日生

借入れや返済でお悩みの方



クレジットカードのショッピング枠の現金化は

「手軽」「安心」「信頼」とうたわれていても・・・

結局は

債務を増やし、支払い困難に陥りかねません。

発生!

現金化によりクレジットカードが利用停止となるおそれがあります。「入金されない」「キャンセルできない」などのトラブルも

困ったなあ・・・



適法であるかのように一部業者が宣伝していますが・・・

◆「景品表示法を遵守しています」→現金化は景品表示法の景品に該当しないに過ぎず、現金化が問題あることに変わりはありません。

◆「公安委員会の許可を受けています」→公安委員会が古物商としての許可を与えているに過ぎず、現金化自体について法律上問題がないと保証しているわけではありません。

相談窓口へ 早めに相談を!!

「借りられない」「返せない」、困ったときはあわてないで無料の相談窓口にお電話を!

・消費者ホットライン (消費生活相談窓口)

☎0570-0664-370

・金融庁・金融サービス利用者相談室

☎0570-016-811

☎03-5251-6811

・法テラス・コールセンター

☎0570-078374

☎03-6745-5600

法テラスは、国が設立した公的な法人です。

全国の法テラス事務所では、収入や資産が一定額以下であるなどの条件を満たした個人の方を対象に無料法律相談を実施しています。

最寄りの弁護士会・司法書士会・日本貸金業協会の貸金業相談・紛争解決センター

(☎0570-051-051)でも相談できます。

消費者庁 消費者庁ウェブサイトでも情報を発信中 www.caa.go.jp/credit/

多重債務でお悩みの方に

四国財務局には、借金を抱え悩んでいる方々のための「相談窓口」があります。多重債務問題は必ず解決する問題です。ここで悩まず、相談してください。

必要に応じて、弁護士や司法書士など、法律の専門家への引き継ぎも行っています。まずはお電話ください。相談費用はかかりません。

TEL087-831-2155 FAX087-8662-8780

受付時間 月曜～金曜 (祝日および年末年始を除く) 9時～12時・13時～17時

NHK学園専攻科 学生募集

NHK学園専攻科「コミュニケーション・ボランティア専攻」では、通信教育で「認知症の理解」「地域福祉」「児童福祉」「介護」等、多彩な科目を1科目から選べます。

●出願期間 3月22日(火)まで

案内書のご請求やご質問はお気軽に左記までどうぞ。

【問い合わせ先】 TEL042-572-3151 (代表)

NHK学園アドバンス <http://www.n-gaku.jp>

日本政策金融公庫からのご案内

制度融資

●設備資金 設備資金の利率を、融資日から2年間、融資制度に定める利率から年0.5%引き下げます。(全ての事業用設備資金が対象です)

●運転資金 セーフティネット貸付のうち雇用維持・拡大に関する利率を低減します(平成23年3月31日まで)。詳しくは左記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】 日本政策金融公庫徳島支店 国民生活事業

TEL088-622-7271 (担当 服部)

国の教育ローン

高校、大学等への入学・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

●融資額 学生・生徒1人あたり300万円以内

●利率 年2.75%(母子家庭の方は2.35%)

●固定利率・平成23年1月1日現在。

詳細は、左記へお問い合わせください。

【国の教育ローン】コールセンター TEL0570-008656 (ナビダイヤル) またはTEL03-53321-8656

《フレアとくしま相談室》

夫婦、子ども、家族のこと、仕事、生活、DV、離婚など、様々なところのご相談に応じています。相談は無料、秘密は厳守します。ひとりでも悩まずにお気軽にお電話ください。

相談・予約受付

☎088-626-6188

☆月・水・木・金・土

(火曜日が祝日の場合は翌日が休み)

10時～12時、13時～16時

【お問い合わせ先】

ときわプラザ (男女共同参画交流センター フレアとくしま)

徳島市山城町東浜傍1 (アスティとくしま内)

☎088-655-3911 (10時～18時)

休館日 / 火曜日 (祝日の場合は翌日)・年末年始

編集・発行 徳島県「じぶん」より

どう感じましたか？
家事は女性だけの仕事なの？
ご家族やご友人と話し合ってみましょう。

ママも外で働いてるんだから
パパも少しは家のこと、手伝ってよ。
料理や洗濯は女の仕事だよ。
友だちのお父さんは、手伝ってるよ。
うちにはうちのやり方があるんだ。
パパに文句言う前に、お前がやればいーだろ。
女のくせに料理の一つもできなかつたら恥ずかしいぞ。
自分に都合のいいことばかり言って。



【問い合わせ】 企画課(阿波) TEL0883-35-4112

三月編

ウグイスばあちゃんのお恵袋

ちよっとだけ寒さも弱うなってきたし、日も長うなってきたけれど、まだまだ三寒四温つちゆうてな、寒いぬくいが交互にくるけん、風邪やひかんように、気をつけなアカンでよ。

3月はお雛さんのお節句じゃなあ。きれいな人形を飾って、ちらし寿司作って、桃の花をいけて、女の子のお祭りは可愛らしいでよなあ。

ほなけれど、なんで3月3日は祝日と違うんやろ。5月5日は祝日やのに。物知りのウグイスに聞いてみたらな、一説によると、明治6年の新暦採用の時に五節句(雛祭り)が祝日廃止になったんやって。戦後、あらためて祝日制定した時に、こどもの日を3月にするか5月にするかで迷うたらしい。3月は北海道や東北はまだ雪の中やろ。ほんで、全国的に季候の良い5月にこどもの日を決めたんやって。

なるほどなあ。こどもの日は、男の子も女の子も両方の祝日じゃけん、雛祭りがあるまけにある女の子の方が、ちよっと得してるんかもしれんな。

広告を掲載しませんか？

「広報阿波」は毎月 14,000 部が市内全域に配布されています。詳しくは阿波市企画課 (0883-35-4112) までお問い合わせになるか、阿波市ホームページをご覧ください。

春のぼたもち・秋のおはぎ



「ぼたもち」と「おはぎ」は、お彼岸のお供えにはかかせないものです。いずれも、もち米とうち米を混ぜて炊き、適度につぶして丸めたものを小豆あんで包んだ和菓子ですが、いったいどこが違うのでしょうか？

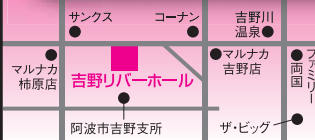
基本的には同じですが季節の花になぞらえて、春の彼岸にお供えするのが「牡丹餅」、秋にお供えする場合は「お萩」と言います。

おもちや五穀豊穰、小豆は魔除けに通じることもあり、日本の行事に欠かせないものだから、季節感も一緒に味わいながら牡丹餅やお萩をいただきます。



駐車場200台完備(県道鳴門池田線沿い)

法事等にもご利用いただけます。※式場使用料無料!



葬儀会館 吉野りバーホール 阿波市吉野町西条字築地119-13 TEL.088-696-3200

広報クイズ

答えはなに？
今月号をよ〜くご覧ください。

①久勝学童保育にプレゼントをくれたタイガーマスクの心の友の名前は？
②徳島県知事・徳島県議会議員一般選挙の投票日は？

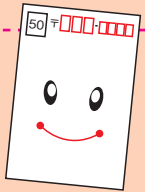
応募方法
はがきにクイズの答えとあなたの住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、また**広報へのご意見、ご感想**などをお書きいただき、お送りください。
抽選で5人の方に**図書カード**が当たります。

応募先
〒771-1792 徳島県阿波市阿波町東原173番地
阿波市役所 広報クイズ係

締め切り 3月18日(金) 必着

※応募は、1人につき1通に限ります。
※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

多数の方のご参加、お待ちしております！



うちの子一番♪



ネコですがポチです♪

阿波町 ポチちゃん



阿波町 ルルちゃん



クサガメです♪

土成町 アレックスくん



イヌですがとらです♪

阿波町 とらちゃん



土成町 テツくん

阿波市のトリです ウグイスさん No.42



そーやろ
ケイタイやな
カッコイイ
メールは
早いし
画面も
ハッキリ
写真の
画素数も
多いんよ
でも
通話機能は
壊れとんよ
ケイタイ
賞して
すこいな

自らの携帯電話の巻



市場町 ジャズちゃん



市場町 ファンクちゃん



阿波町 トラクん

阿波市のうごき


■平成23年1月末現在人口
(住民基本台帳によるもの)

男: 19,697人(-23)	平均年齢 48.1歳
女: 21,358人(-32)	()内は前月比
計: 41,055人(-55)	

■世帯: 14,616戸(-2)

■転入等: 46人 ■転出等: 53人

■出生: 22人 ■死亡: 70人

自慢のペットの写真を募集中です。
応募先住所は「広報クイズ」と同じ、「うちの子一番」係です。
メールの方は、info@city.awa.lg.jpまでお願いします。
写真はペットの名前で掲載しますので、ペットの名前もお忘れなく。犬は、登録済みの犬に限ります。
応募数により写真の大きさが変わったり、掲載月が遅れたりすることがありますが、ご了承ください。
待っとうけんニャアトワン♪ 
コケッコ〜♪

編集室

フォトニュースのコーナーにも掲載していますが、阿波市にもタイガーマスク(心の友)が現れました！
タイガーマスク運動に感銘を受けたという若い男性が、子どもたちにプレゼントを渡して、大人が気づく前にバイクで走り去りました。
「この不景気、人のことどころじゃない」というような話が多い中、とてもホットとする話題です。
寒い中、ボランティアで掃除を続けてくださる方。耳の悪い方のために「広報阿波」を吹き込んでくださる方。交通立哨をされる方。車いすを寄付したり、花を植えたりされる方など。
阿波市は、たくさんの方のボランティアの方のお陰で、冬でも明るく暖かいまちのような気がします。

今月の納税・保険料
今月はありませぬ。